



2021年3月26日

各 位

会 社 名 キムラユニティー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木村 昭二
 (コード番号 9368 東証・名証 第1部)
 問合せ先 専務取締役 管理本部長 小山 幸弘
 TEL : 052-962-7053

連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	1,850	2,000	1,180	97.78
今回修正予想(B)	51,800	2,500	2,700	1,500	124.29
増減額(B-A)	800	650	700	320	
増減率(%)	1.6	35.1	35.0	27.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	54,309	2,555	2,754	1,657	137.33

(2) 修正の理由

当連結会計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響による経済活動の停滞に伴い、個人消費の低迷や輸出の減少等、景気は急速に悪化しました。海外においても国内同様、欧米中心に景気減速が回復するに至らず、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループの業績につきましては、第2四半期以降、海外では中国の急ピッチな回復による収益の改善、国内においても自動車関連を中心とした主要顧客の予想以上の回復による受注量の増加に加え、「全員参画ワンチーム経営」の展開による日々の収益改善が進み利益率の改善が図られて来ました。

以上のことから、2020年10月16日に公表した通期の業績数値を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性が有ります。

2. 期末配当予想の修正

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年4月27日発表)	円 銭	円 銭	円 銭
		19.00	38.00
今回修正予想		21.00	40.00
当期実績	19.00		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	16.00	22.00	38.00

(2) 期末配当予想の修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要な課題の一つとして認識しております。当社グループの利益配分につきましては、企業体質強化と今後の積極的な事業展開に備えるため、継続的な安定配当の実施を基本としつつ、内部留保の充実に留意し、業績及び配当性向等を総合的に勘案して、配当政策を決定しております。

当期につきましては、この方針に基づく配当の実施と、当社創業140周年を迎えることが出来たことに対する記念配当として、当初の期末配当予想に対して、1株当たり2円を増額し、1株当たり21円とさせていただきます。

これに伴い、年間配当予想も1株当たり38円から40円に修正致します。

以 上